

【決議事項】

2025年事業計画（第18期）



特定非営利活動法人 高専プロコン交流育成協会

2025年事業計画書（第18期）

2025年1月1日から 2025年12月31日まで

特定非営利活動法人高専プロコン交流育成協会

1 事業実施の方針

特定非営利活動に関する事業として、教育界、情報サービス産業界はじめ一般社会人、学生などの不特定多数の層を対象として、全国高専プロコンの運営および国際プロコン大会の開催管理、産業界と教育界の連携を図るためのセミナーの開催等を計画します。また、広報事業としてプロコンコミックの制作も継続して行います。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日程	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)	
高専プロコン 運営事業	全国高専プロコンの運営 (予選)	6月	東京都	40名	応募学生・教員 ならびに審査委員 700人	42,560	
	全国高専プロコンの運営 (本選)	10月	島根県 松江市	50名	全国高専からの コンテスト出場学生・ 教員及び産業界からの 参加者一般市民 約1,000名		
国際コンテスト 運営事業	国際プロコン大会管理	—	—	5名	—	850	
産学連携事業	産学連携シンポジウム	4月	全国 (ネット 配信)	10名	高専教職員など 約500名	130	
広報事業	プロコンコミックの制作・ 出版						2,500
	プロコン公式サイト の更新						3,000
合 計						49,040	

第36回全国高等専門学校 プログラミングコンテスト開催概要（案） 「水都で創る、未来のイノベーション」

1. 主催 一般社団法人 全国高等専門学校連合会 （国公立高専の連合組織）
2. 共催 特定非営利活動法人 高専プロコン交流育成協会（NAPROCK）
3. 後援（予定）
文部科学省，総務省，経済産業省，警察庁，デジタル庁，島根県，島根県教育委員会，松江市，松江市教育委員会，島根県商工会議所連合会，一般社団法人ソフトウェア協会，一般社団法人情報処理学会，一般社団法人電子情報通信学会，一般社団法人教育システム情報学会，国立研究開発法人情報通信研究機構，一般社団法人デジタル地方創生推進機構，島根県立産業技術センター，NPO法人ITジュニア育成交流協会，NHK日本放送協会，TSKさんいん中央テレビ，BSS山陰放送，山陰ケーブルビジョン，山陰中央新報社，朝日新聞社，読売新聞社，毎日新聞社，日刊工業新聞社，日本経済新聞，エフエム山陰，松江工業高等専門学校後援会，松江工業高等専門学校同窓会，一般社団法人松江テクノロジーフォーラム
4. 主管校 独立行政法人国立高等専門学校機構 松江工業高等専門学校
5. 応募資格 国公立高専の学生 （専攻科生を含む）
6. 協賛 特別協賛・一般協賛 40社以上を予定
7. 募集部門 パソコン等で実行可能なソフトウェア環境のもとで以下の3部門で競います
(1) 課題部門 「ICTを活用した環境問題の解決」をテーマにした作品
(2) 自由部門 自由なテーマで独創的な作品
(3) 競技部門 与えられたルールによる対抗戦
8. 募集期間： 2025年5月19日（月）～26日（月）
9. 予選（書類による審査）
日時 2025年6月28日（土）
会場 東京都（予定）
10. 本選（プレゼン・デモ等による審査，競技は対抗戦）
日時 2025年10月11日（土）～10月12日（日）
会場 島根県立産業交流会館 くにびきメッセ（島根県松江市学園南1丁目2-1）
11. 表彰
(1) 課題・自由部門（各々）
最優秀賞 優秀賞 特別賞
(2) 競技部門
優勝 準優勝 第三位 特別賞
(3) 最優秀賞および優勝チームには，文部科学大臣賞，情報処理学会若手奨励賞並びに電子情報通信学会若手奨励賞が授与されます
(4) 協賛企業から選ばれたチームには，企業賞が授与されます
12. 備考
高専プロコン公式サイト：<http://www.procon.gr.jp/>
NAPROCK公式サイト：<http://www.naprock.jp/>
高専プロコンX(旧Twitter)公式アカウント：<https://x.com/KosenProcon>
高専プロコン 公式 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/KosenProcon/>

産学連携事業概要（案）

1. 産官学連携事業の狙い

ICTに関する産業界、官庁、全国の高等専門学校との連携を促すためのサポートを行います。内容はICT業界に関する講演会、産官学連携の実践講座、各高専においてICT業界の業務内容、必要な知識、技術などについての説明を行う場のサポートなど、産官学交流の場を設けます。

- (1) NAPROCK 主催、あるいは共催の講演会の開催
- (2) 高専・近隣地域で NAPROCK がサポートする交流の場の提供
- (3) 希望高専に対して、ICTに関する実践講座（あるいはサポート）の実施

2. 事業内容

- ・本年もライブ配信による高専プロコン産学連携シンポジウムを実施します。

日 程：2025年4月（予定）

内 容：YouTube ライブにより全国の高専生にライブ配信（アーカイブ配信も予定）

※合わせて、高専を会場としたオンサイト（ハイブリッド形式）も検討

広報活動事業概要（案）

1. 事業の目的

公式ホームページ等により、本 NPO の活動を広く周知します。

2. 事業の概要

2-1 各事業に関する情報の掲載

本 NPO の事業の実施と連携して記事を掲載し、継続的な内容の更新を行います。

(1) プロコン事業・国際プロコン事業

- プロコン募集要項の公開・周知
- プロコン本選に伴う結果の迅速な公開
- マスコミ掲載などの資料整理

(2) 高専プロコン連携シンポジウム

- X(旧 Twitter)による意見・質問の集約
- アンケートの集計

(3) プロコンコミックの制作

- 高専プロコンを題材に作品を作成します。
- GO!GO プロコンガールの単行本を作成します。

(4) 公式サイトの更新

- 高専プロコン・Naprock 公式サイトのデザインを一新、セキュリティの向上を行います。

2-2 その他

- コンテンツの充実、SNS の活用を進めます。